がんばろう
末　崎！

津波なんかに
負けない！

館報まっさき

第２１６号
平成２４年１１月２０日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話（F兼）29-2955

復興に向けて Part15

★主要地方道改良計画説明会

道路改良、新設計画についての説明会。どなたでも参加できます。

○船河原～平地区

日　時　11月26日(月)　午後6時30分～

場　所　ふるさとセンター

○門之浜～碁石地区

日　時　12月6日(木)　午後6時30分～

場　所　ふるさとセンター

※説明はどちらも沿岸広域振興局　土木部

★町内防潮堤・港湾新設修復計画説明会

日　時　11月28日(水)　午後6時30分～

場　所　ふるさとセンター

説　明　県・市の担当部局

★災害危険区域の設定に係る地区説明会

○末崎地区①

日　時　12月10日(月)　午後7時～9時

場　所　ふるさとセンター

○末崎地区②

日　時　12月11日(火)　午後7時～9時

場　所　ふるさとセンター

※末崎地区①　中井、西館、泊里、碁石、三十刈、山根
末崎地区②　末崎地区①以外の末崎地区
詳しくは広報大船渡12月20日号をご覧ください。

町民講座

＝救急救命講習会＝

～急病人が出てから救急車が来るまでの対応～

日　時　12月1日(土)　午後3時～5時

場　所　ふるさとセンター

講　師　大船渡消防署員

申込み　不要（直接会場におこしください）

☆中・高年者のための尺八教室

開講式　12月14日(金)　午後6時30分～7時30分

講座の期間　1月11日(金)～6月までの毎週金曜日　午後6時30分～8時

場　所　ふるさとセンター

講　師　細川武人　氏（都山流尺八楽会岩手県支部顧問）

その他　尺八はなくて結構です

☆寒水・能見ダンストゥループ

＝東北舞踊交流公演＝

日　時　11月25日(日)　午後1時30分～3時

場　所　ふるさとセンター

※6月にも当地で公演を行い好評を博している

末崎の風土散策　（５）

～末崎に寶石あり～

「末崎邑」「号寶石。在路傍。高田尺許。長九尺許。石面有如判金形。又如画米俵之紋。」と２行だけだが、明治２６年田辺希文による「封内風土記」２１巻「郡邑」に記述されてある。また、相原直撰述の「気仙風土草」にも「末崎村。海辺なら。一宝石。又俵石とも云。船河原と云処路傍にあり。石地さにあらわれたる処。高三、四尺、長尺、九尺余。石面に四・五寸ほどに、大判金小判金の如く、又俵を画たる如の紋あり。」とどちらも大判小判や俵紋を画いた大きな石で**※「気仙石凡六」**と気仙におおよそ６ケの石があり、その１ケが船河原にあるというので、一人で船河原の道端や川筋を探し回って、辛うじて発見することが出来た。船河原橋から上流約３００ｍの小さい橋の右手に、朽ちた注連縄を掛けられた１ｍ程の自然石があったので、不思議に思い近くの方に聞いたら、私が掛けたものでその由来は分からないが、昔から掛け続けているとのこと。そこで、地域の古老に尋ねたところ、この石は川と道路の間にあった大石だったが、昭和１２年市の箱根林道開設工事の際、機械でも移動が出来ず、発破で砕いたその破片のようだと話していた。割れ砕けた表裏を調べたら、僅かながら小判、草鞋俵のように思われる形跡が見られ、これが宝石だったのかと半信半疑ながら納得したが、期待はずれであった。なお、小判や俵等の模様は二枚貝、巻貝、ウミユリ等の化石で船河原地域は中生代の白亜紀に起こった、大島造山運動と呼ばれる地殻変動によって形成されたもので、化石の宝庫とも云われている。　（聖）

※「気仙石凡六」１船河原　宝石(1)
２高田祓川　陰陽石(2)　３浜田　老婆石(1)
４世田米　畳石(1)　５上有住　老婆石(1)

☆チェンソーの安全講習会

主催・　NPO法人岩手森林再生研究会・末崎愛林公益会

日　時　12月5日(水)・6日(木)

場　所　末崎町作沢地内　愛宕神社鳥居付近

内　容　チェンソーの取扱い　森林作業安全講習

受講料　無料

その他　1日のみでも可

参加申込み・問合せ　090-9534-4744　（村上）

☆霞ヶ関ナレッジスクェアからのライブ映像

霞ヶ関寄席

＝馬吉・駒与志二人会＝

日　時　11月28日(水)　午後7時～8時30分

出　演　金原亭馬吉　金原亭駒与志

エキスパートスタジオ

＝知恵と行動で過疎高齢化集落の再生を実現＝

日　時　12月6日(木)　午後6時30分～8時

出　演　高野誠鮮（石川県羽咋市職員）

どちらも会場はふるセンです。

財団法人末崎愛林公益会は地縁団体に移行します

この度、公益法人に関する法律の改正に伴い財団法人末崎愛林公益会は、地縁団体として新しい組織に移行することになりました。

地縁団体になっても、これまでの事業や業務は基本的に継承しますが、会員の資格要件等が変わります。新しい組織では会員は「町内に居住する個人（年齢・性別等関係なく）」となることから、会員の登録が必要となります。（今までは、町内の世帯主が構成員）

移行への手続きについては、去る６月の会議で方針の決定をいただき、規約等の検討を進めております。

来る２５年２月初旬頃に「地縁団体（仮称）末崎公益会」の設立総会を開催し、その後、愛林公益会の事業引き継ぎを進めることで検討しております。

それまでに、愛林公益会評議員または公民館長様を通じて、町民の皆様に入会のお願いをすることになりますので、ご理解とご協力をお願いします。

財団法人末崎愛林公益会
理事長　上部　泉
問合せ　090-9534-4744　事務局　村上

☆竹とんぼ教室

竹とんぼを作って飛ばします。小学生の皆さんの参加をお待ちします。親子での参加を歓迎します。

日　時　12月9日(日)　午後1時30分～3時30分

場　所　ふるさとセンター

講　師　堀池喜一郎氏（経済産業大臣表彰受賞者）町民愛好者

☆ITボランティア講座

インターネットを通じた情報発信のお手伝いをします。「～@massaki.jp」のメールアドレスを発行します。

日　時　12月8日(土)　午後1時～4時
12月9日(日)　午前10時～12時　午後1時～4時

場　所　ふるさとセンター

内　容　年賀状づくり　ブログ・フェースブックなど

子供の参加、パソコンをお持ちでない方のご参加も歓迎します。